

第三次稲城市食育推進計画（素案）に対する意見公募結果

「第三次稲城市食育推進計画(素案)」に対して市民の皆様のご意見を募集しましたところ、貴重なご意見をいただきありがとうございます。お寄せいただいたご意見、これに対する市の考え方及び修正について公表いたします。

意見募集期間

平成30年8月1日（水曜日）から平成30年8月14日（火曜日）まで

意見提出数

1名（1件）

結果公表日

平成30年9月14日（金曜日）

意見の内容（概要）とそれに対する市の考え方

以下のようなご意見をいただき、これに対して市は以下のように考えております。

番号	ご意見	市の考え方
第三次計画時の意見	<p>「基本目標3」に対して</p> <p>学校給食において地元産農産物の使用にばかり目を向けずに市民全般へ普及する策を考えて欲しい。</p> <p>スーパー等で他県の野菜を購入するよりも直売所で購入した方がより新鮮で安価で手に入る。</p> <p>また、異なった地域の方々との交流も楽しいので食育以外でも市民間の広い交流も期待できると考える。（向陽台在住・女性）</p>	<p>学校給食以外の地元産農産物の普及につきましては、市内大型店舗等において地場産農産物等の販売を行う「いなぎ日曜市」や、市内にある農地で、地場産農産物の収穫を体験する「農地探検」などの取り組みを行っております。</p> <p>また、市内で収穫した野菜を使った料理教室も行っており、地元農産物を活用した食育を推進しております。</p> <p>第三次稲城市食育推進計画においても、市内の農業者との連携を図り、さらなる食育の充実を図ります。</p>